

社団法人 地盤工学会
基 準 部 会
 平成 20 年度第 6 回 議事録 (案)

担当 仙頭紀明 (幹事)

日時	平成 21 年 1 月 21 日 (水) 14:00~17:00					場所	地盤工学会 会議室	
部長	北詰 昌樹	○	★理事	江藤 芳武	○	幹事	仙頭 紀明	○
★部員	伊貝 聡司	○	★部員	長田 昌彦	○	部員	川崎 了	○
部員	岸田 潔	×	部員	関野 武志	×	部員	豊田 浩史	○
部員	西岡 英俊	×	部員	平井 貴雄	○	部員	利藤 房男	○
オブザーバー	寺本 邦一	×						

★：H20 年度新任 ○：出席予定 ☆：出席（電子会議）◎：代理出席 ×：欠席予定 △：未定

配付資料

資料番号	資 料
資料-20.6.0	平成 20 年度第 5 回基準部会議事録案
資料-20.6.1	平成 21 年度基準部予算第二次案および平成 20 年度決算見込
資料-20.6.2	平成 21 年度基準部事業方針
資料-20.6.3	平成 20 年度基準部名簿
資料-20.6.4	用語対訳に対する意見募集に関する資料
資料-20.6.5	「室内試験関係基準（64 基準）の一部改正案」公示に対する検討結果
資料-20.6.6	「室内試験関係基準（ジオシンセティックス 5 基準）の改正案」公示に対する検討結果
資料-20.6.7	新規制定基準案「土の陽イオン交換容量（CEC）の試験方法」への意見に対する検討結果
資料-20.6.8	「地山補強土工法」に関する設計施工基準化受託 WG の設立申請書類
資料-20.6.9	設計施工基準化受託 WG5：地山補強土 WG 設立趣意書
資料-20.6.10	理事会報告 [11/28 開催議事録案]
資料-20.6.11	室内試験規格・基準検討委員会報告 [11/13 開催委員会議事録]
資料-20.6.12	地盤調査関係規格改正作業の進捗状況報告 [関連 WG 議事録]
資料-20.6.13	日本工業標準調査会報告資料 [8/26, 12/24 委員会議事次第]
資料-20.6.14	室内試験規格・基準検討委員会幹事会報告 [11/13 開催幹事会議事録]
資料-20.6.15	会員からの質問への対応（室内試験対応）
資料-20.6.16	
資料-20.6.17	
回覧別添-1	初期地圧関係 2 基準の解説一式
回覧別添-2	日本工業標準調査会報告資料 [8/26, 12/24 開催資料]

審議事項

1. 前回議事録の確認

(資料-20.6.0)

原案通り承認された。

2. 全体関係

(1) 平成 21 年度予算第二次案および平成 20 年度決算見込み

(資料-20.6.1)

平成 21 年度第 1 次予算（支出）から約 320 万円減となる第 2 次予算について説明があった。削減の主な内訳は ISO 対応活動費と各種委員会費である。なおこの第 2 次案には見直しについての指摘事項はなかった。

また、来年度は ISO 対応活動について年間の国際会議のおおまかなスケジュールと海外派遣の有無について事前に報告いただくこととする。加えて収入・支出状況を定期的（数か月ごと）に部会に報告いただくことになった。

(2) 平成 21 年度事業方針

(資料-20.6.2)

平成 21 年度の事業方針・事業計画が報告された。その中で一部に修正事項があった。
ベンダーエレメント試験方法基準化WG→ベンダーエレメント試験方法基準化検討WG

(3) 平成 21 年度の実施体制

(資料-20.6.3)

資料の基準部会名簿に基づいた実施体制とする。

3. 委員等の異動

理事会報告 (1) 委員会の構成

① 室内試験規格・基準検討委員会 総説執筆WG（仮称）の設置【12/17 メール審議済】

・構成メンバー：グループリーダー—後藤 聡 氏

WG 幹事 — 豊田 浩史 氏, 川崎 了氏の両名

メンバー — 龍岡 文夫 氏（東京理科大学）

伊藤 洋 氏（電力中央研究所）

細野 高康 氏（ダイヤコンサルタント）

鈴木 明夫 氏（セントラル技研）

島山 正則 氏（応用地質）

・理由：赤本改訂版の総説（第 1 編）の執筆ならびに上記の専門家に総説執筆を依頼することが適切であると判断されたため。

※「今年度（来年度も）の厳しい予算状況を踏まえた活動の実施をお願いしたい」とのご意見があった。

上記の WG 設置と委員の構成を承認した。

(2) 交代

(3) 追加

(4) 委員の退任

4. ISO 国内委員会 関係

理事会報告 (1) 海外派遣

① ISO/TC 190/SC 3 convenors 会議への出席【12/8 メール審議済】

期 間：2008 年 12 月 11 日～12 月 14 日

訪問国：ドイツ・ベルリン

派遣者：坂井委員（ISO/TC 190/SC 3/WG 10 Convener）

理 由：本年 11 月に蘭国・デルフトで開催された第 23 回 ISO/TC 190 年次総会での決定事項を受け、WG10（予備試験法）が所属する SC3（化学試験法）の convenors 間で今後の運営方について協議するため。ここでは、日本提案（ケイ光 X 線分析法）の規格化審議の協力体制についても、調整がおこなわれます。なお、TC190/SC3 では、WG 再編の動きがあり、今回はこの点についても協議する予定。

旅 費：経済産業省受託の契約内

上記の海外派遣を承認した。

②今後の予定

(1) ISO/TC221 関係で3月派遣予定(韓国, 2名): 重点TC費用

(2) ISO/TC190 関係で3月派遣予定(デンマークおよびオーストラリア, 各1名): 重点TC費用

5. 地盤工学表記法委員会 関係

(1) 用語対訳の意見募集について

(資料-20.6.4)

用語対訳について会員にどのような意見を募集しているかがあいまいであるので、具体的な主旨がわかるように文案を修正する。また意見募集期間が長いとの指摘があり、募集期間を1~2か月程度とする案や、募集期間を2回に分ける案が示された。

6. 室内試験規格・基準委員会 関係

理事会審議 (1) 室内試験関係改定基準(64件)に対する検討結果【1/16メール審議】 (資料-20.6.5)

※意見有り

理事会審議 (2) 室内試験関係改定基準(ジオシンセティックス5件)

に対する検討結果【1/16メール審議】

(資料-20.6.6)

理事会審議 (3) 新規制定「土の陽イオン交換容量(CEC)の試験方法」への意見

に対する検討結果の報告

(資料-20.6.7)

上記基準を承認した。

7. 地盤調査規格・基準委員会 関係

理事会報告 (1) 基準の小冊子発刊について

①掲載基準:(1) 埋設ひずみ法による初期地圧の測定方法

(2) 円錐孔底ひずみ法による初期地圧の測定方法

(3) ボアホール・傾斜計による岩盤内変位測定方法

②印刷部数: 必要最小部数(200部)

③販売価格: 会員特価1,500円(税込, 事務局案)

※各基準ともデータシートは作成しない。

上記小冊子の発刊を承認した。

8. 地盤設計・施工基準委員会 関係

理事会審議 (1) 新規設計・施工基準化(マニュアル作成)受託 (資料-20.6.8)

①受託研究名: 「地山補強土工法」に関する設計施工基準化(マニュアル作成)

②受託申込者: 三信建設工業(株)ほか7社

(2) 新規WGの設置

(資料-20.6.9)

設計施工基準化WG5: 「地山補強土工法」の設置を承認した。

理事会報告 9. 販売促進WG

「杭の鉛直載荷試験方法・同解説—第一回改訂版—」を事業部にて行っている販売促進キャンペーン(割引販売)に加えてもらうこととした。

なお「グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説(第1回改訂版)」については、同書をテキストとして利用している講習会の年間開催回数を増やしていただけるようにグラウンドアンカー協会に働きかけることとする。

数年で在庫がなくなるものについては、これまで通りの販売形態とする。

10. 基準部所管刊行物

11. その他

報告事項

1. 理事会（11月28日）開催報告 (資料-20.6.10)

第7回理事会議題書をもとに報告があった。

2. 全体関係

3. 部会・委員会関係

(1) ISO 国内委員会

①平成20年度 ISO 対応活動費の資金援助要請に関する経過報告

(相手先)	(金額)	報告書の有無	(納期)	
・沿岸開発技術研究センター	100万円	○	2/20	
・土木学会	×	○		
・土木学会（上期）	×	×		
・土木学会（下期，英訳）	×	×		
・土木学会（下期，旅費）	×	×		
・日本規格協会（回答作成）	50万円 ※	○	2/末	H21は60万円で内示
・日本規格協会（重点TC旅費）	60万円 ※	○	実施の都度	
・経済産業省	500万円 ※	○	3/16	H21は350万円で内示
計	710万円	※：上限		

(2) 地盤工学表記法委員会

(3) 室内試験規格・基準委員会

①室内試験規格・基準委員会(11月13日)開催報告

(資料-20.6.11)

第5回議事録をもとに活動報告があった。赤本改訂版の製本は10月末に完成し、11月初旬に販売を開始する。改訂版の価格について早急に議論し、理事会の承認を得ておくことが望ましいとの指摘があった。

②室内試験規格・基準委員会幹事会の報告(11月13日)

(資料-20.6.14)

第2回幹事会議事録をもとに活動報告があった。

③会員からの質問対応

(資料-20.6.15)

JGS 0211「土懸濁液のpH試験方法」に関する質問と回答が報告された。

(4) 地盤調査規格・基準委員会

①規格の改正作業進捗状況報告

(資料-20.6.12)

JIS規格改正作業について、WG2, WG5, WG6, WG4, WG11, WG12の活動報告があった。標準貫入試験はISO規格が既にあるため、JISとISOの対応表を作成し、比較検討していることが報告された。ISO規格はTSと違って拘束力があり、改訂時の影響も大きいため、特にISO規格に格上げとなりそうなTSについての情報をISO委員会より各委員会で入手しておくことが望ましいとの指摘があった。

②初期地圧関連

(回覧資料(事前メール送信済))

基準の解説について報告があった。この内容は審議事項7(1)の小冊子に掲載される。

(5) 地盤設計・施工基準委員会

特に無し。

(6) 販売促進WG

特に無し。

4. 日本工業標準調査会 土木部会の開催報告

(資料-20.6.13, 回覧資料)

第21回、22回土木技術専門委員会議事次第をもとに報告があった。

●H20年度 基準部関係委員会開催状況

委員会名		委員会開催日, 太字は次回開催日
基準部会	北誥 昌樹	4/21,7/18,9/4,10/24,11/14, 1/21,3/12
ISO 国内委員会 ・WG1 ISO/TC182 対応 ・WG2 ISO/TC190 対応 ・WG3 ISO/TC221 対応	木幡 行宏 (代行: 木幡) 平田 健正 三木 博史	6/27,9/26 6/27,9/26 4/17WG10,5/9WG10,6/27WG10, 8/5WG10,9/22WG10,10/7WG10, 11/5WG10 幹事会,11/10WG10, 12/4WG10,1/14WG10, 3/12WG10 7/9(広島)
室内試験規格・基準委員会 ・WG1 物理特性 (土と岩) ・WG2 化学特性 (H17 化学試験) ・WG3 透水・圧密特性 ・WG4 力学特性 (土と岩) ・WG5 安定化・締固め特性 ・WG6 ジオシンセティックス ・WG8 特殊土 ・WG9 ベンダーエレメント試験基準化検討 ・WG10 「土質試験-基本と手引き-」改訂編集 WG ・WG11 赤本改訂版の総説執筆に関する WG	後藤 聡 古河 幸雄 川地 武 大島 昭彦 龍岡 文夫 北誥 昌樹 木幡 行宏 三浦 清一 山下 聡 安川 郁夫 後藤 聡	4/11,7/11(広島),8/1 幹事会,8/26-27 10/3,11/13 幹事会,11/13,12/4 第1編打 合, 1/29-30 幹事会 11/6,12/4 10/7,10/27 4/4,12/16 幹事会 7/11(広島),12/16 幹事会 6/13(関西),10/3 4/16,10/30, 1/23(北海道) 7/10(広島), 3/27 7/9(広島), 1/22(関西)
地盤調査規格・基準委員会 ・WG1 物理探査・検層 ・WG2 ボーリング・サンプリング ・WG3 地下水 ・WG4 サウンディング ・WG5 原位置載荷 ・WG6 現場密度 ・WG7 現地計測 ・WG8 環境化学分析(透気試験) ・WG9 傾斜計による岩盤内変位測定方法基準化 ・WG10 初期地圧の測定方法基準化 ・WG11 スウェーデン式サウンディング試験方法改正 ・WG12 貫入式地盤硬度計基準化	三村 衛 松島 潤 木村 英雄 井尻 裕二 田中 洋行 谷 和夫 小早川博亮 浅井 健一 宮口 新治 亀村 勝美 石田 毅 藤井 衛 北村 良介	6/11,7/28WG,8/28,9/25WG,12/3, 3/3 9/9,12/15, 2/9 6/25 4/18,6/27,9/9,10/14,11/11 幹事会, 12/19 5/9,6/13,7/23,9/8,10/7,11/14,1/19, 2/18 7/10(広島),10/9,1/15
地盤設計・施工基準委員会 ・WG1 土構造物 ・WG2 杭の水平載荷試験 ・WG3 グラウンドアンカー ・WG4 サンドコンパクションパイル工法 ・WGx 地山補強土	北誥 昌樹 本城 勇介 中井 正一 山田 浩 寺師 昌明	10/7 4/2,5/13,6/20,7/9(広島),9/9,11/7, 12/16, 2/10 5/8,6/24,9/9,9/16,11/25 幹事会,12/15, 3/17 5/21,10/8 11/26 事前打合, 2/9,2/18 幹事会
地盤工学表記法 ・WG1 用語および用語の定義 ・WG2 データシートおよび情報化	岸田 隆夫 岸田 隆夫 (上原久典)	5/16,10/22,12/10, 1/29

5. その他

- 1) 理事会（平成21年 1月30日（金）開催予定）への審議事項・報告事項
- 2) 総務部会（平成 21 年 2 月 19 日（木）開催予定）への提案事項
- 3) 次回以降の部会開催日

・ 20 年度第 7 回：平成 21 年 3 月 12 日（木）14:00 時～

（対応理事会 H21. 3.18 or 4.24）

☆ 平成 20 年度 理事会・運営連絡会議 開催日程（予定含む）

◎理事会

○ 運営連絡会議

① 4 月 25 日（金）

② 5 月 16 日（金）

③ 5 月 29 日（木）総会/理事会

① 6 月 27 日（金）

④ 7 月 31 日（木）

⑤ 9 月 26 日（金）

⑥ 10 月 31 日（金）（運営連絡会議から変更）

⑥→⑦ 11 月 28 日（金）

③→② 12 月 19 日（金）

⑦→⑧ H20 年 1 月 30 日（金）

④→③ 2 月 27 日（金）

⑧→⑨ 3 月 18 日（水）

⑨→⑩ 4 月 24 日（金）

⑩→⑪ 5 月 15 日（金）

⑪→⑫ 5 月 28 日（木）総会/理事会